

## エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準（PCR）

PCR No.	日本語名	マネキンレンタルサービス
CZ-01	English	Mannequin rental service

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	小項目	要求事項
1	製品とラベルの概要	製品の定義	<p>1、提供する機能 マネキン人形をはじめとするディスプレイツールのレンタルサービス。製造プロセスを経た製品がレンタルを活用して使用を繰り返すことをレンタルサービスとする。 (注記) マネキン人形は、衣料やファッション関連商品を陳列する人体を模した人形で、製造プロセスを経てレンタルサービスの活用、廃棄の各過程を経ることのできる商品とし、製造プロセスは粘土原型制作、石膏型抜き、マスター原型制作、生産型製作、生産を含むものを対象とし、以下がディスプレイツールとして含まれるものとする。 ・婦人全身マネキン、紳士全身マネキン、子供全身マネキン(メイク有無、ヘッド有無を含む) ・婦人、紳士、子供のトルソ類、下半身トルソ、パーツ類</p> <p>2、法規制 製品及び各プロセスに対する法規制はなし。</p>
2		ラベルの対象となる製品範囲	<p>レンタルサービスを繰り返すことによって、製造・販売・使用・廃棄のワンウェイのプロセスよりも商品寿命が長く、環境負荷の少ないサイクルであることを示すために、評価単位はレンタル(ユーザー使用)1回あたりの値とする。 なお、評価の際には ・本体のほかディスプレイに不可欠なベース、支柱、カツラなどもレンタル品に含める。 ・物流時の輸送手段の製造は含めない。 ・出荷時の梱包材(段ボール、エアパッキン等)も評価範囲に含める。</p>
3		製品ライフサイクルステージ	<p>製品製造フローとレンタルサービスフローに分かれ、素材製造、製品製造、仕上げ、納品物流、ユーザー使用、返品物流、ストック、廃棄をライフサイクルステージとする。</p> <p>各プロセス ・粘土原型制作は、商品の原型で主に粘土などを用いて作成する工程をさす。 ・石膏型抜きは、原型から石膏型を抜き取る工程をさす。 ・マスター原型制作は、石膏型から樹脂製の原型を作成する工程をさす。 ・生産型製作は、原型を元に量産可能な生産型を作成する工程をさす。 ・生産は、生産型から素地マネキンを製造する工程をさす。 ・仕上げは、ユーザー使用のための製品仕上げをさす。 ・納品物流は、仕上げた商品をユーザー使用場所までの配送をさす。 ・ユーザー使用は、該当製品をレンタルしてディスプレイ使用することをさす。 ・返品物流は、ユーザー使用後に次の使用に備えてストック場所までの配送をさす。 ・ストックは、仕上げまでの保管をさす。 ・廃棄は、破損したマネキンの処理をさす。</p> <p>なお、別紙1 プロセスフロー図を参照すること。</p>
4		製品の仕様	<p>1、下記の中の全てをラベルに記載する。 ・代表製品の名称 ・代表的素材 ・レンタル品本体重量 ・付属品名称および付属品重量</p> <p>2、下記の項目について該当する場合は、その他仕様として記載する。 ・メイクの有無 ・フェイスの有無 ・カツラの有無</p>

## エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準（PCR）

PCR No.	日本語名	マネキンレンタルサービス
CZ-01	English	Mannequin rental service

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	小項目	要求事項
5		LCA データの公開内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表製品仕様</li> <li>ライフサイクルにおける主な環境負荷(1 回使用時)</li> <li>プロセスフロー図(レンタルシステムの内容が分かるようにする)</li> <li>ユーザー使用回数の環境負荷グラフ (縦軸は温暖化負荷を基本とする。横軸を使用回数とし実現可能な回数を設定、もしくは5 回以上とする)</li> <li>各ステージ毎の温暖化負荷CO2換算グラフ(1 回使用時)</li> </ul> 注釈には下記について記載する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>製造について</li> <li>生産型から生産される体数</li> <li>仕上、出荷の説明</li> <li>レンタルサービスについての説明</li> <li>廃棄は処理実績の内容を記載する</li> </ul> ※ スペースに制約が有る場合は別紙に記載しても良い。 様式1のサンプルを別紙2に示す。
6		その他エコデザイン関連情報 (新旧製品比較)	なし
7		その他エコデザイン関連情報	LCA に基づく情報ではないが、当該製品の環境特性に関わる情報(但し対象とする情報は第三者による事実確認が可能な情報に限られる) <ul style="list-style-type: none"> <li>a) タイプ I および/またはタイプ III の環境ラベル</li> <li>b) ISO14001 認証の取得</li> <li>c) 国または工業会等の認証・認定・表彰</li> </ul> また、該当部位と対象物質名を明記する前提で、有害物質や環境配慮型素材の使用情報を記載することもできる。
8	各ライフサイクルステージの設定	製品の原料・部品構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>型抜き用石膏</li> <li>石膏を硬化させるための水</li> <li>不飽和ポリエステル(もしくは主要材料)</li> <li>ガラス繊維</li> <li>パテ類</li> <li>塗料(固形成分)</li> <li>ABS 樹脂</li> <li>塩ビ部分</li> <li>ナイロン</li> <li>ガラス</li> <li>鉄</li> <li>ポリプロピレン</li> <li>段ボール</li> </ul> ※ 原型製作に使う粘土はリサイクルするので計上しない。 ※ ボルト類や治具類は計上しない。 ※ かつらは素材原単位×重量で計上する。 他の部材については使用した原単位名を記載する。

## エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準（PCR）

PCR No.	日本語名	マネキンレンタルサービス
CZ-01	English	Mannequin rental service

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	小項目	要求事項
9		製品製造ステージの モデル化・データ区分等	<p>1、場所 データの実測値は国内のサイトとし、直接、製造に関する範囲を対象にし、事務部門、営業部門、研究部門などは対象にしない。 下記の工程ごとにデータを収集する。</p> <p>1.粘土原型制作 ・制作に使用する粘土は再利用するので対象にいれない</p> <p>2.石膏型抜き</p> <p>3.マスター原型制作</p> <p>4.生産型制作</p> <p>5.生産 実働以外は対象外とする。 同一製品で複数の製造サイトにわたる場合は、各工程の60%以上をカバーする代表工場のデータを採用しても良い。</p> <p>2、投入、消費項目 電力、A 重油、軽油、灯油、ガソリン、LNG、都市ガス、LPG、都市用水、工業用水、地下水 但し、間接部門に関わる負荷は対象外とする。</p> <p>3、排出項目 特定せず、各社で重要と判断したものを記載する。但しVOCは計上することを原則とする。</p>
10		仕上げステージにおけるモデル化・データ区分等	<p>データ収集は、下記の条件による。</p> <p>1、仕上げデータを収集する。</p> <p>2、物流用の梱包資材は計上する。 なお、ダンボールのリサイクル率データは、日本ダンボール工業会が整理・公表している値を業界標準値として採用する。 投入、消費項目、排出項目は前述の9の2.3.と同様とする。</p>
11		納品物流ステージにおけるモデル化・データ区分等	<p>納品物流ステージは、仕上げ後にユーザー使用先までの物流とし、下記の条件による。</p> <p>1、代表工場からユーザーまで300kmを往復した距離とする。但し、データ収集できる範囲であれば実績値でもよい。</p> <p>2、積載量は62%の国交省データを使用する。</p> <p>3、2tトラックとする。</p>
12		使用ステージにおけるモデル化・データ区分等	<p>使用の環境負荷は含めないとする。</p>
13		返品物流ステージにおけるモデル化・データ区分等	<p>返品物流ステージは、ユーザー使用後のストックまでの物流とし、11項の1～3と同様の条件とする。 返品物流の後にストックされるが、この負荷は計上しない。</p>
14		廃棄・リサイクルステージにおけるモデル化・データ区分等	<p>基本的にレンタル業者がユーザーから引き取って廃棄する物として、ユーザーから直接廃棄しない。 廃棄する時は産業廃棄物が焼却、埋め立ての割合を各社個別に、シナリオを設定する。 リサイクルする場合は実績値計上する。</p>
15		カットオフルール	<p>1、カットオフ対象とするもの ・製造重量に対して1%未満の物質 ・製造ステージから排出される製品重量の0.1%未満の廃棄物 ・修理用パテなどは使わない場合も有るので計上しない</p> <p>2、その他、カットオフを適用する場合は、適用の根拠、基準値を明確にする。</p>

## エコリーフ環境ラベル 製品分類別基準（PCR）

PCR No.	日本語名	マネキンレンタルサービス
CZ-01	English	Mannequin rental service

注) この基準は、エコリーフプログラム実施用に作成されたものです。無断で、一部又は全部を、他の目的で使用することを禁止致します。

No.	大項目	小項目	要求事項
16		収集データの品質要件	収集場所は、代表工場または各工程の主要工場の実測とし、収集期間は直近の5年以内とする。 なお、実測データの代わりに類似製品のデータ、または過去の平均データを根拠を示して使用できるものとする。
17		収集データのアロケーション	製造データ(原型制作から生産型製作)の配分は、生産型から製造できるマネキンの体数を50体として、配分設定する。 但し、各社の実績値でも良いが、検証員に根拠を提示する。
18	インヘン トリ計 算	LCI 計算の考え方	製造段階と廃棄段階はユーザー使用回数で割る。
19		共通原単位の使用条件	エコリーフ用LCI共通原単位リストを用いる。 原単位・特性化係数の追加はなし。
20	LCIA	インパクトカテゴリおよび特性化係数の追加	

### 本PCRの制定・承認情報

評価レビューパネル	代表：伊坪 徳宏 所属：東京都市大学		
PCR制定・改訂日	2009/7/13	有効期間	2012/7/13 ~ 2015/7/12

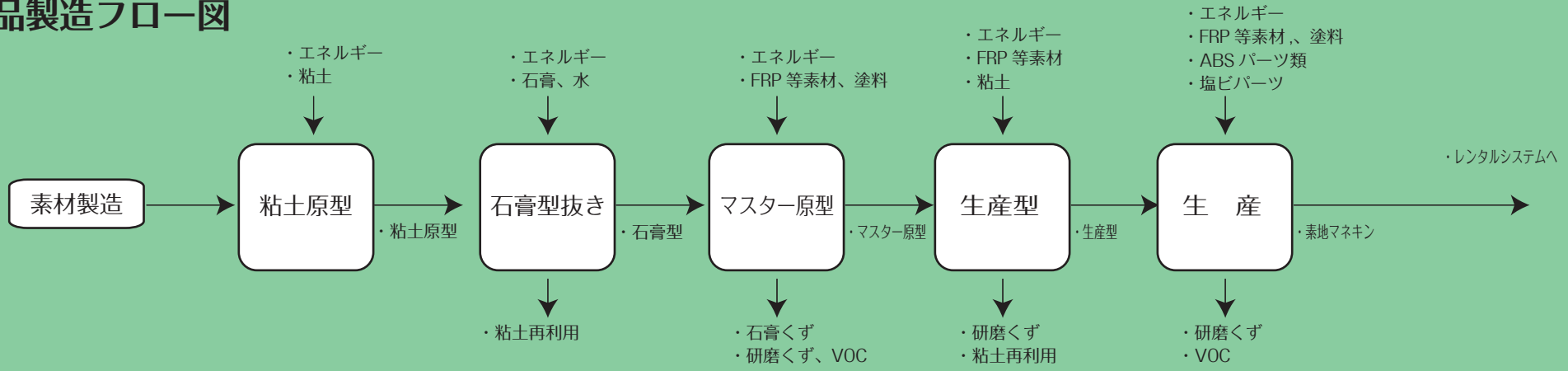
※現行のPCRを対象に、有効期間は、制定・更新または継続を目的とした改訂から丸3年とする。

### 本PCRの改訂等履歴

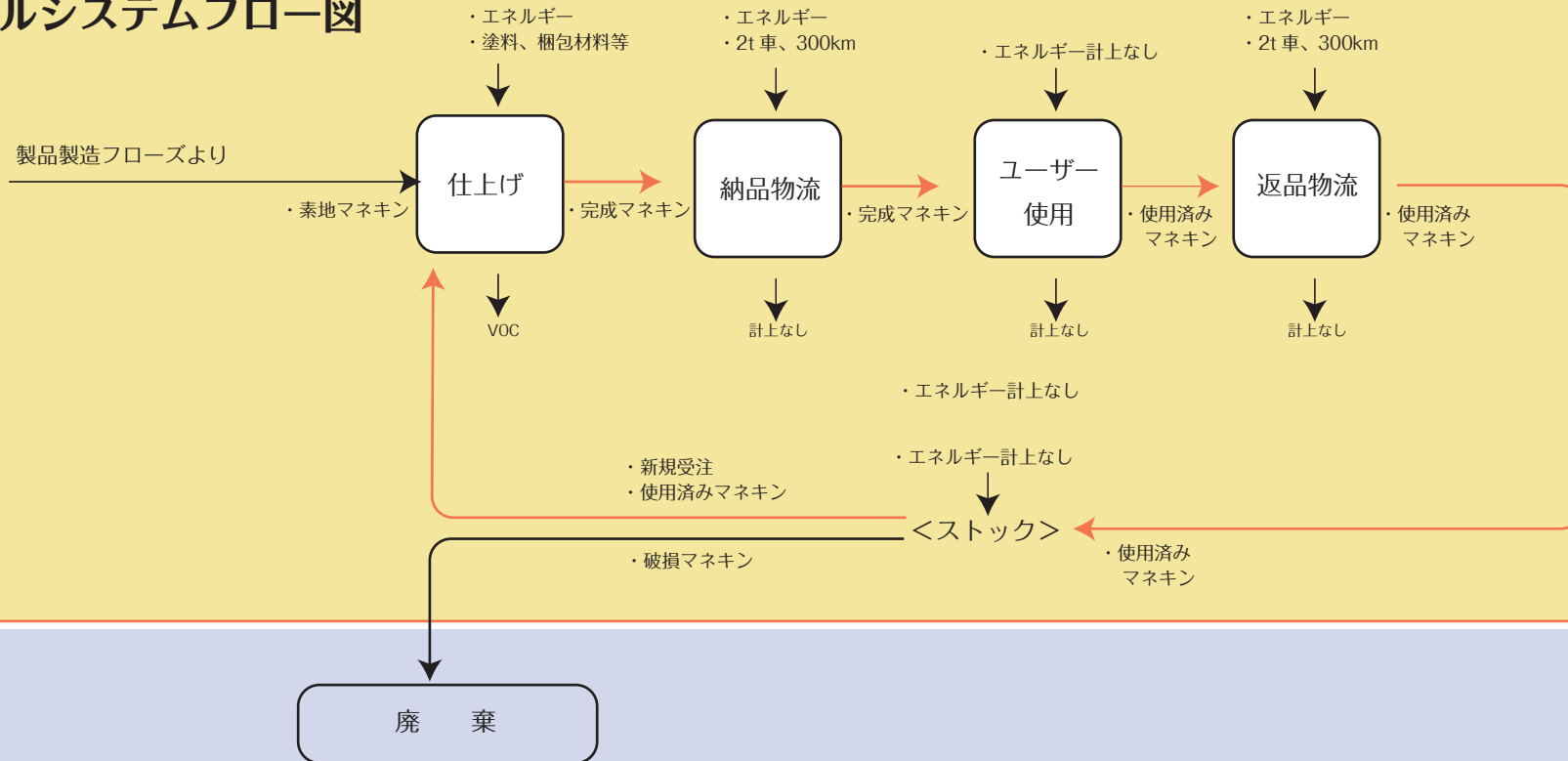
実施日	訂番等	実施内容
2009/7/13	01	制定
2012/7/13		更新

# プロセスフロー図

## 製品製造フロー図



## レンタルシステムフロー図



# 製品環境情報

Product Environmental Aspects Declaration

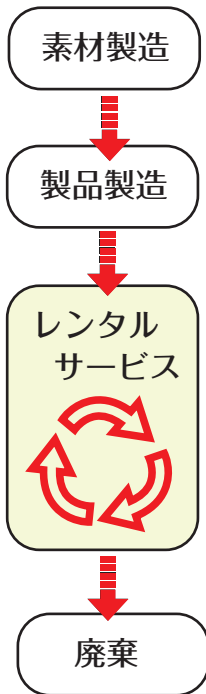


## マネキンレンタルサービス (適用 PCR 番号: 00000)

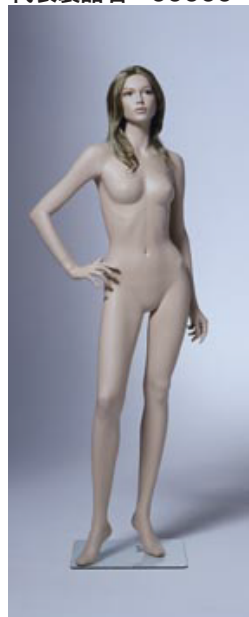
企業名: 00000 株式会社

Tel:00-000-000 Fax:00-000-000

### <フロー図>



代表製品名: 00000



1 体あたり / 0.0kg

### <レンタルに使用する代表製品仕様>

代表製品/重量	婦人マネキン(0000) 0.0kg
代表素材	FRP、塩ビ、ラッカー塗料
付属品	かつら、ベース
仕様	メイク、かつら、付き

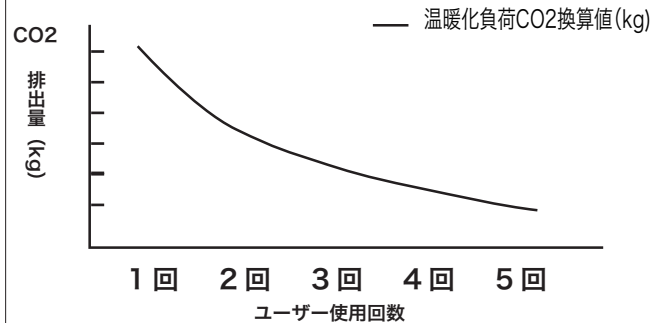
### <ライフサイクルに置ける主な環境負荷>

環境負荷項目	製品プロセス負荷	全ステージ負荷
エネルギー使用量(MJ)	00000 MJ	00000 MJ
温暖化負荷CO2換算	00000 kg	00000 kg
酸性化負荷(SO2)換算	00000 kg	00000 kg

※1 回使用時

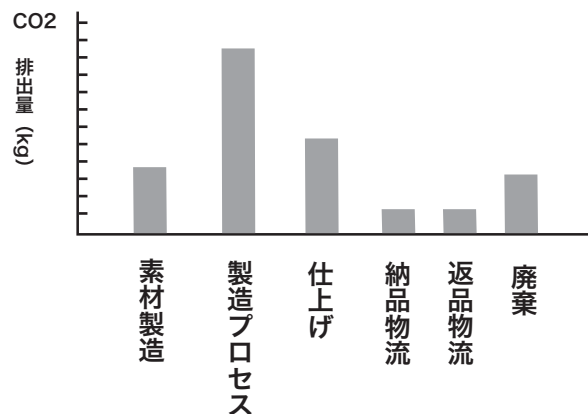
※強化ガラスベースを含む

### <ユーザー使用回数の環境負荷>



### <各プロセス毎の温暖化負荷 CO2 換算値 (kg)>

※1 回使用の場合



#### 注釈

- ・製造とは、粘土原型から、マスター原型、生産型、生産の過程をすべて各社代表工場でごなし、国内生産とした。
- ・製品は生産型から、50 体生産したとして、粘土原型から、マスター原型、生産型をその体数で分配する事とした。
- ・仕上げとは、製造されたマネキンに塗装、メイクを施し、完成品として包装梱包の上、出荷するまでの工程を含む。
- ・レンタルサービスとは、一般的に製品を売渡し、使用後廃棄するのではなく、仕上げ、納品物流、ユーザー使用、返品物流、(ストック)のサイクルを繰り返し、本体(製造品)は何度も修理して使う事とした。
- ・廃棄は埋め立て処分とした。

#### (注)

1. 基礎データは、製品環境情報開示シート (PEIDS) 並びに製品データシートに記載されています。
2. データ算出のための統一基準は製品分類別基準 (PCR) をご覧ください。詳細は <http://www.jemai.or.jp> をご覧ください。
3. 本ラベルは、製造されたマネキンをレンタルにより、ライフサイクルの1部を繰り返し使用し、環境負荷を低減するサービスを対象とする。